

**平成18年度 教職10年目研修  
事後アンケート集計結果**

**平成20年 3月**

**栃木県総合教育センター**

## 1 目的

平成18年度教職10年目研修が終了し一定期間を経過した後に、研修成果を調査・分析することにより、研修内容の充実を図る。

## 2 対象

平成18年度教職10年目研修（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）の研修教員と勤務校の校長。ただし、宇都宮大学教育学部附属小・中・特別支援学校の研修教員は除く。

小学校、中学校                      校長 132名、研修教員 158名

高等学校、特別支援学校          校長 48名、研修教員 89名

## 3 実施時期

平成19年6月～10月

## 4 内容

【アンケート結果 小・中学校】

【アンケート結果 高等学校・特別支援学校】

【まとめ 小・中学校、高等学校・特別支援学校】

【資料】

教職10年目研修（小・中学校）事後アンケート 様式（校長用）

教職10年目研修（小・中学校）事後アンケート 様式（研修教員用）

教職10年目研修（高等学校・特別支援学校）事後アンケート 様式（校長用）

教職10年目研修（高等学校・特別支援学校）事後アンケート 様式（研修教員用）

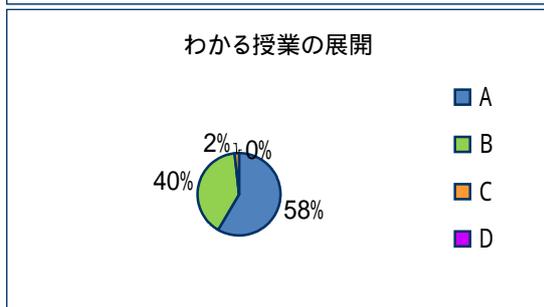
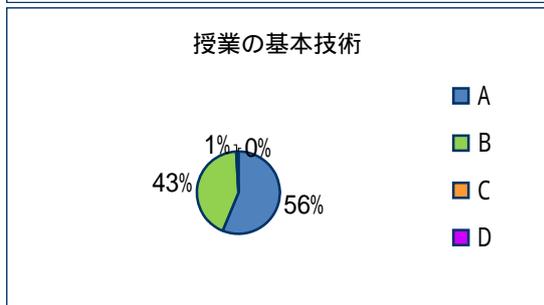
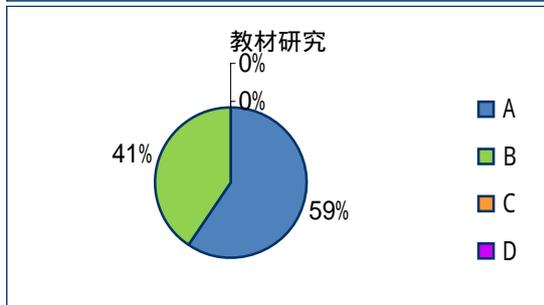
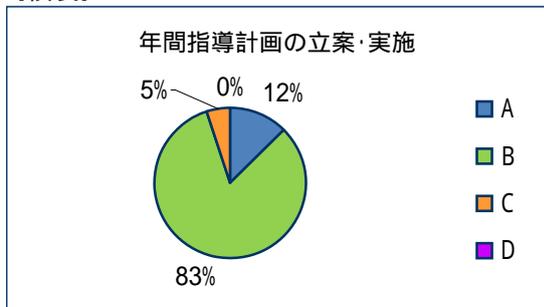
【アンケート結果 小・中学校】

1 - 1 研修教員が研修終了後、研修の成果をその後の指導に生かしているか。  
 (回答者：校長、研修教員)

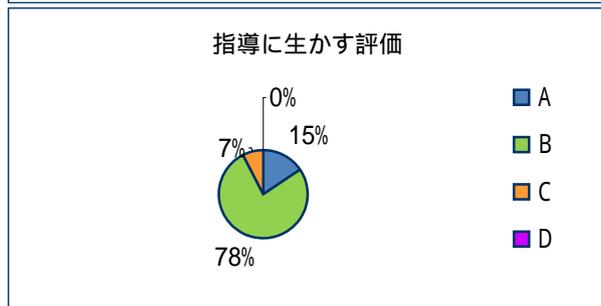
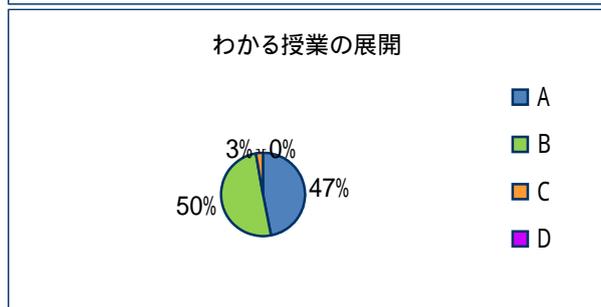
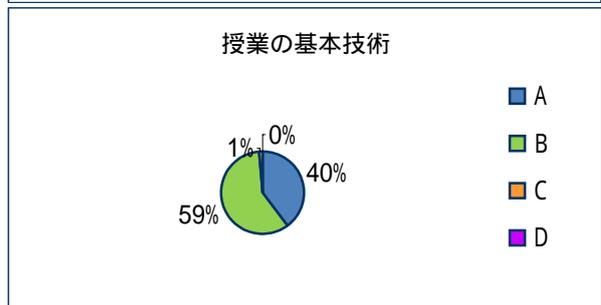
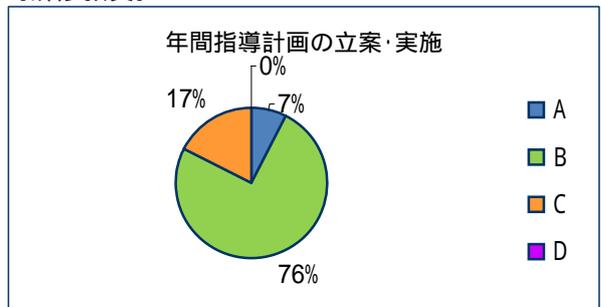
A かなり生かしている    B ある程度生かしている    C 生かしていない    D 全く生かしていない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上したか。

【校長】

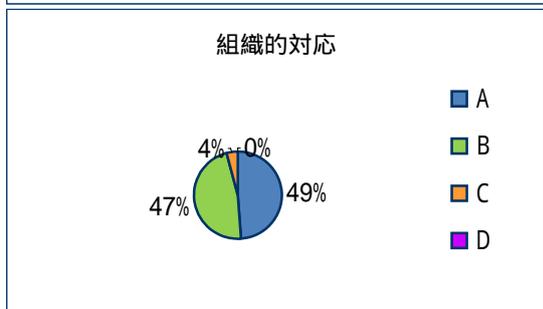
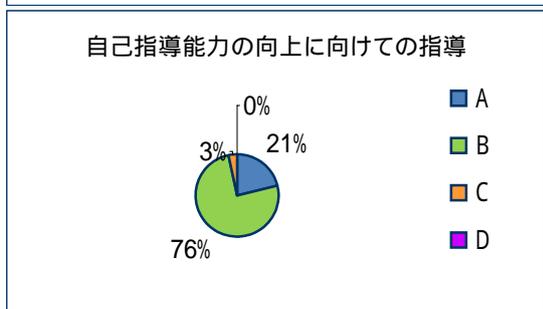
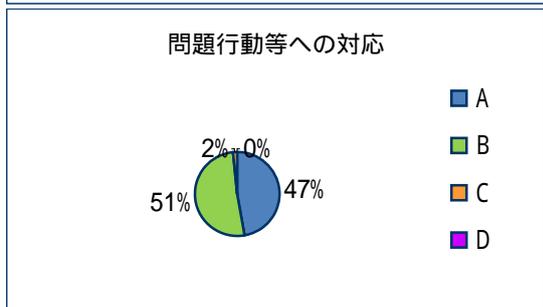
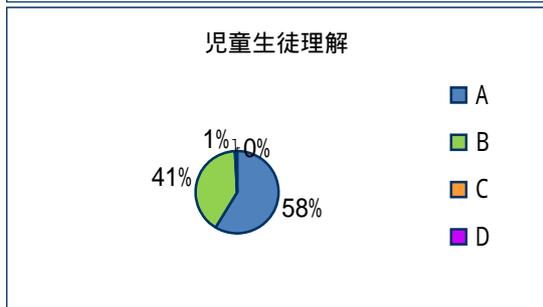
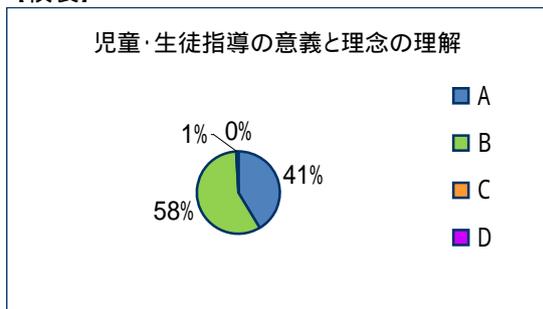


【研修教員】

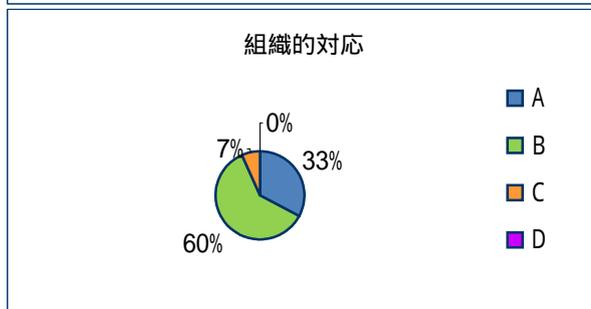
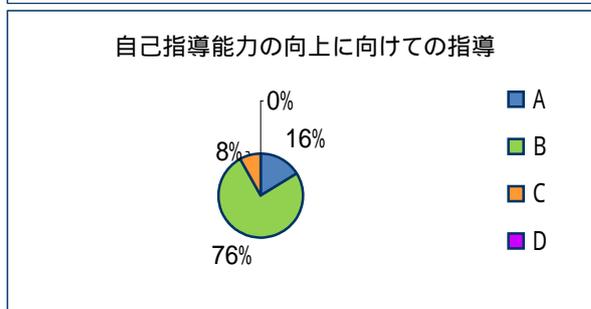
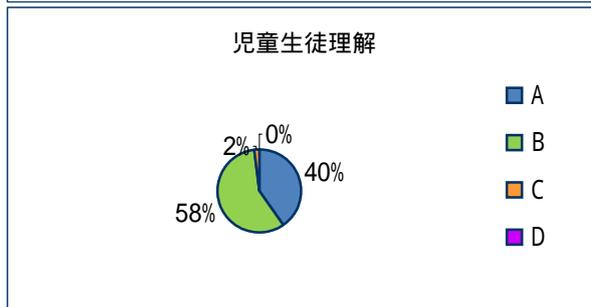
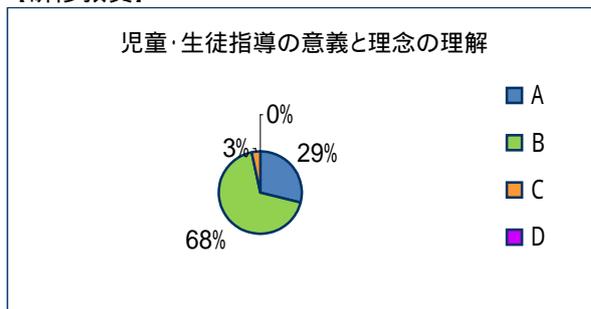


イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上したか。

【校長】

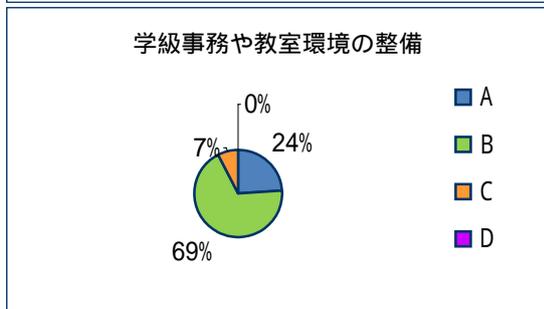
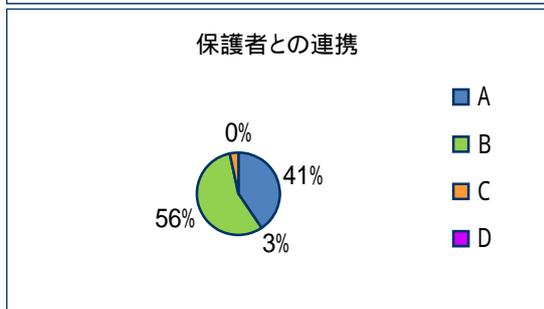
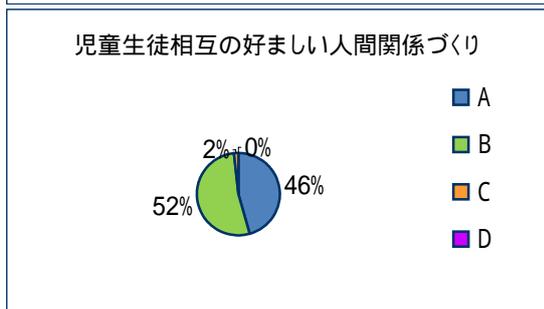
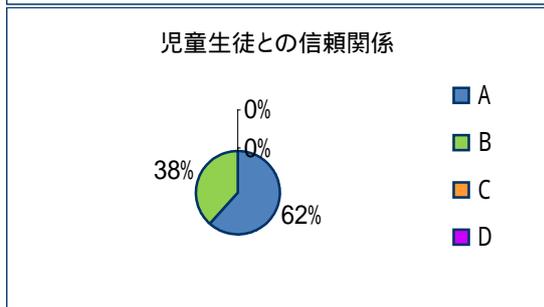
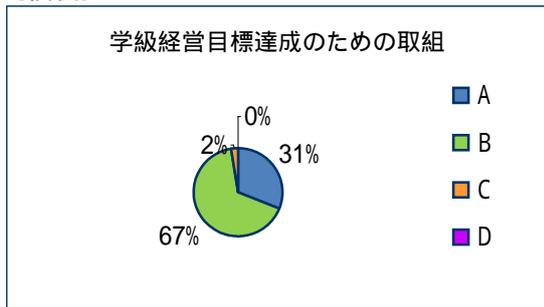


【研修教員】

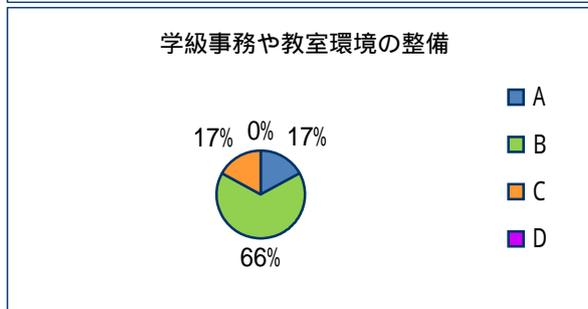
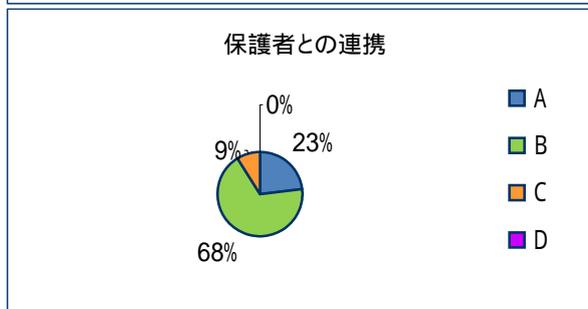
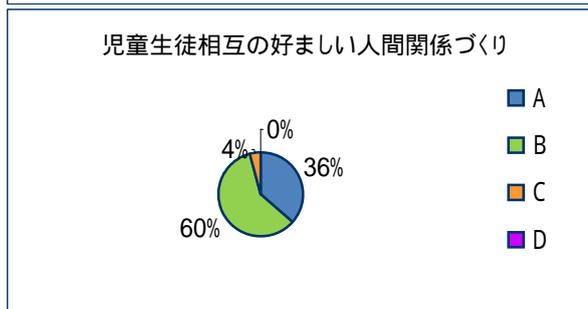
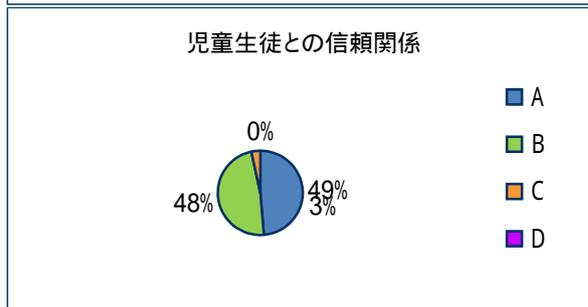
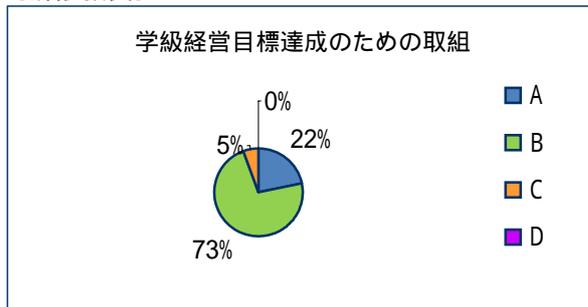


ウ 研修成果を生かし、学級経営力が向上したか。

【校長】



【研修教員】



## 1 - 2 ア～ウの項目以外のことについての主な記述内容

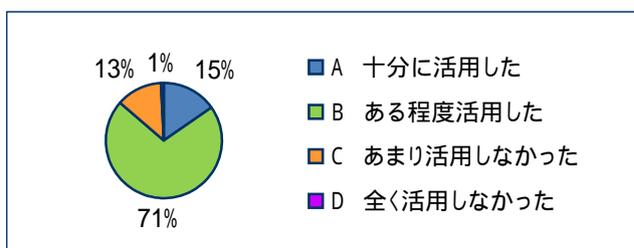
### 【校長】

- ・本人は自分に対して厳しい評価をしているが、客観点にみて、研修の成果を通常の授業や職務の遂行に生かしていると考える。
- ・研修の成果を生かそうとする姿勢は全ての項目に見られるが、「向上したか」という点では、まだ不十分な面が見られるところもある。
- ・少人数指導における指導技術の向上がみられる。
- ・本年度は10年目研修の成果をふまえ、特別支援教育や教育相談を美術教育の特色を生かして行っている。
- ・校務をより広い視野からとらえられるようになった。
- ・生徒指導主事として、「問題行動への対応のあり方」や「生徒理解」に関する研修で得たことを十分に生かし、大きな成果が出ている。本校の生徒たちの生き生きとした学校生活に大きく貢献している。
- ・新任児童指導主任として、学校全体をまとめ、自己実現を目指す児童指導を行っている。10年目研修の成果だと思われる。
- ・複式学級のよさを生かした学習方法や形態等も工夫して取り組むようになった。
- ・物事や校務、子どもたちに対するの見方が深まり、対応力が向上した。
- ・学級から学年・学校全体に目が向けられるようになり、意欲的に校務を理解し取り組んでいる。
- ・学校全体を考えて、行動できるようになった。

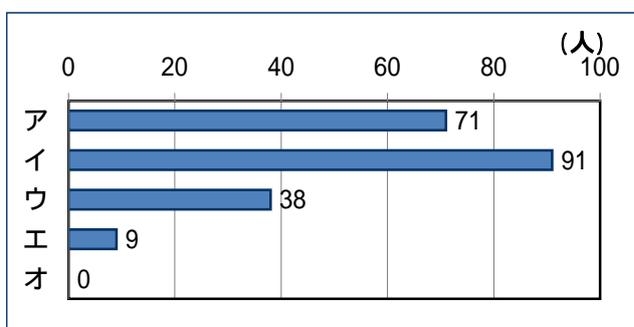
### 【研修教員】

- ・教材研究の仕方の研修が役に立っており、継続している。
- ・特別支援教育に関する理解が深まり、心にゆとりを持って対応できるようになってきた。
- ・社会体験や異校種交流の研修では、学校以外の子どもの様子や卒業したあとの様子などが分かったので、それらをふまえて児童指導や課外活動などに生かすことができるようになった。
- ・「中堅教員として」ということを、教育センターでも上司からもよく言われたので、先輩として20代教員に助言するように努力している。
- ・異校種体験研修で保育園へ行ったことで、子どもたちの生活の様子や発達段階を知ることができ、現在担任している一年生の指導に生かすことができた。
- ・道徳教育についての研修は、大変役に立った。研修を生かし、授業実践を行うことができた。

## 2 - 1 研修終了時の研修教員についての評価をその後の指導や研修に活用したか。（回答者：校長）



## 2 - 2 活用したことでどんな効果があったか。（複数回答）（回答者：校長）



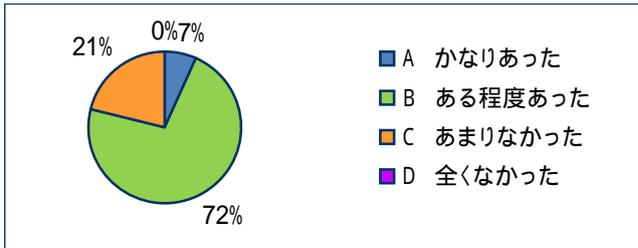
- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
- イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
- ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
- エ 校務分掌や学級担任を決定する際、スムーズにできるようになった。
- オ その他

2 - 3 特に効果を高めるために工夫した点。（回答者：校長）

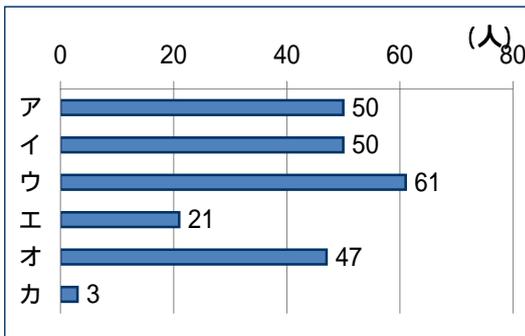
【主な記述内容】

- ・当該教職員に結果を説明する際、教職員評価制度の面談と合わせて実施したことが意識を高める上で効果的であった。
- ・新たな教職員の評価制度による行動規準表とも連動させた。
- ・本人との面談をふやし、方向性や課題について常に話し合う努力をした。
- ・研修の計画・実施に当たり、話し合いを密にした。

3 - 1 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響があったか。（回答者：校長）



3 - 2 どんな効果や影響があったか。（複数回答）（回答者：校長）

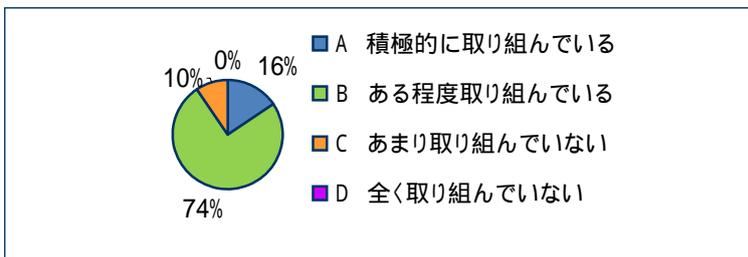


- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
- カ その他

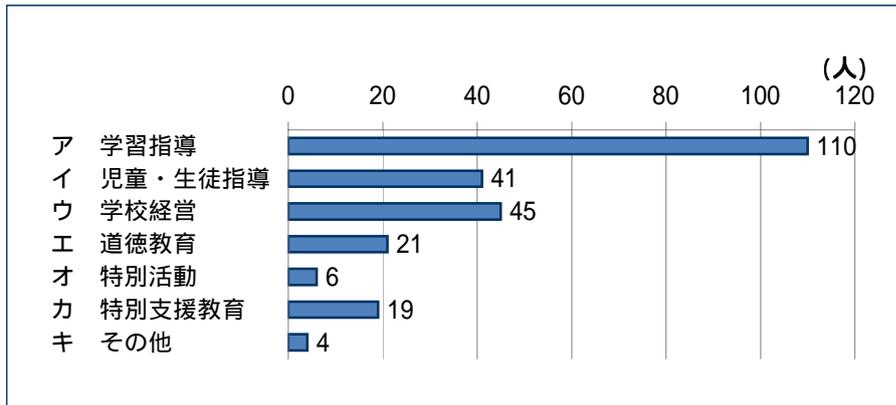
（「カ その他」の主な記述内容）

- ・本人の何事にも真剣で真面目に取り組む姿勢は、他の教員にもよい刺激となった。

4 - 1 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいるか。（回答者：研修教員）



4 - 2 どんな研修に取り組んでいるか。(複数回答)(回答者:研修教員)



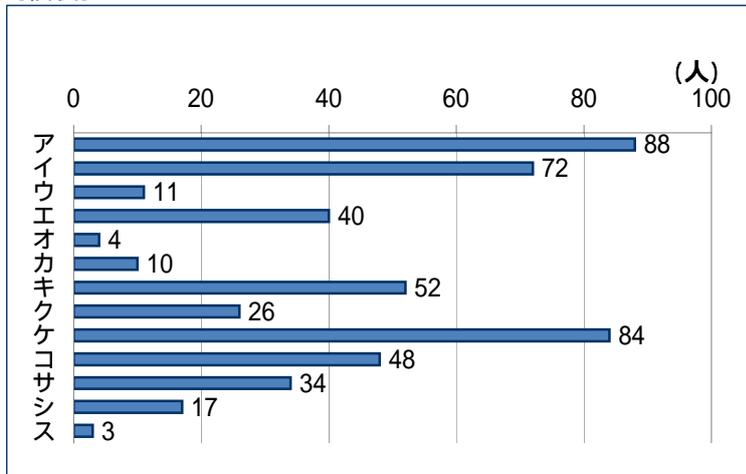
4 - 3 具体的にどのように進めているか。(回答者:研修教員)

【主な記述内容】

- ・月2回の自主的な学習会サークルで模擬授業を実施し、授業技量の向上を目指して取り組んでいる。その他、最低月1回以上はセミナーに身銭を切って参加し、力量を向上できるよう努めている。
- ・各種研修会への参加や書物などにより、高機能自閉症やADHD、アスペルガー症候群などについて理解を深め、児童の指導に活用している。
- ・サマーセミナー、土曜開放講座に参加し、指導法や理論について研修している。
- ・昨年取り組んだ課題研究「国語科 話す・聞く」について今年度も授業研究を行い、日々の授業に生かせるよう研修している。
- ・生活科における授業研究。(表現活動を中心として)
- ・宇大附属小の公開授業研究会への参加。校内研究会の授業者となり、授業づくりについて、研修中である。
- ・学校課題と併せてわかる授業づくりを目指し、算数科を中心として、ねらいを達成するための授業のあり方を研修している。
- ・昨年度から担任している児童を今年も担任しているため、昨年度の課題研究を引き続き行っている。その中で、新たな課題もみえてきたので、指導の工夫をしている。
- ・学校課題とも関連させ、学習指導をより確かなものにするために、昨年学んだものを生かした指導案の作成、研究授業の実施、児童による授業評価を行っている。
- ・研修会参加、特別な支援を要する児童の対応についての校内研修。
- ・校内で授業を公開し、校長や教頭、他の教員から指導助言を受けている。
- ・特別支援委員会、コーディネーターとの話し合いをもとに個別の指導計画の作り方について研修している。センターの配慮を要する子どもの教育支援研修を受けさせていただいている。公開研究会などで授業を見せさせていただき、自分の授業に生かしている。
- ・学級経営スキルアップ研修会に参加して、教師力の向上を図りつつ、児童との信頼関係を構築し、「居がい感」のある学級づくりに努めている。
- ・10年目研修ででた課題を検証し、継続して研修している。積極的に授業を公開し、先輩教員に指導をいただいている。初任者にも授業を公開して、共に教材研究をしている。
- ・わかる授業を展開するために、年間指導計画(算数)の立案・実施・反省を行ったり、研究発表会に参加したりしている。また教育書を読んで、指導に生かしている。
- ・WISC- 知能検査の実施と分析の研修に取り組み、就学指導や通常学級における軽度発達遅滞の児童の支援に生かせるよう努力している。WISC- の研修会(センター、教育委員会)に4回参加、校内児童2名に検査を実施、分析をおこなっている。
- ・今年度より特別支援学級の担任となり、特別支援学級等新任教員研修や特別支援教育に関する希望研修に参加して学んでいる。
- ・教育相談研修、土曜開放講座等の研修を受け、生徒理解に努めている。
- ・人権教育と関連させた授業研究・実践。
- ・教科別課題研究で行った取り組みを、今年度も継続的に行うことで、子供たちの算数における数学的表現力の向上、基礎学力の充実を図っている。また、道徳教育については、研修で学んだことをより深く研修したいという思いから、各種の研究発表大会や研修会に積極的に参加し、研鑽に努めている。

5 - 1 平成18年度の校内研修では、どのような研修が有効だったか。（複数回答）  
（回答者：校長、研修教員）

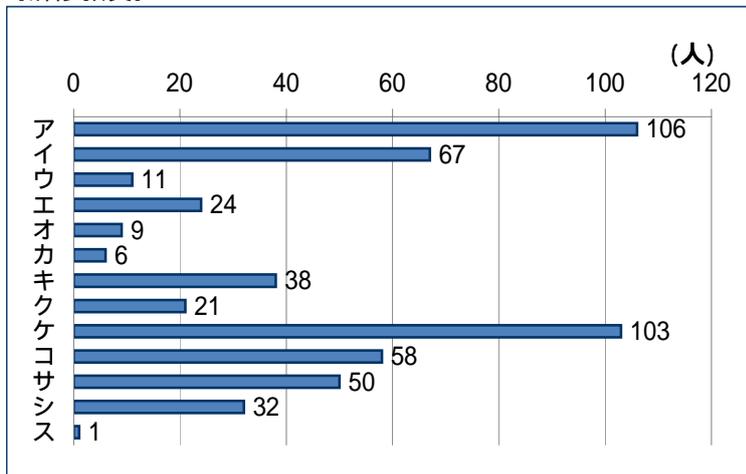
【校長】



- ア 教科（学習）指導に関する研修
- アイ 児童・生徒指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- コ 課題研究
- サ 先輩教員等による授業
- シ 管理職等の講話
- ス その他

（「ス その他」の主な記述内容） 小学校における英語活動の研修

【研修教員】



- ア 教科（学習）指導に関する研修
- アイ 児童・生徒指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- コ 課題研究
- サ 先輩教員等による授業
- シ 管理職等の講話
- ス その他

（「ス その他」の記述内容） 国際理解教育に関する研修、精神衛生教育

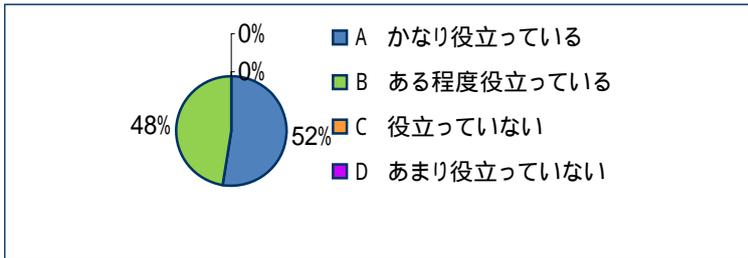
5 - 2 特に工夫した点。（回答者：校長）

【主な記述内容】

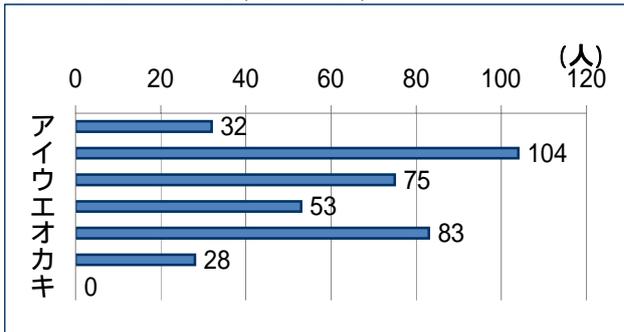
- ・本校の学校課題である「共同的学びの授業」については、校内研修とからめて実施したので、他の教員の研究にもなり、有効であった。
- ・本校では、校内授業研究会及び各学級担任による公開授業を年間を通じて実施している。それらの実践を本研修に取り入れ、充実させることができた。
- ・本校は、本人以外全員の教師が先輩教員である。研究授業はもちろんであるが、普段の授業を、日時を決めて何度か公開してもらった。このことで、授業の展開、資料の準備、提示の仕方、板書、軽度障害児への対応等を学べたと思う。
- ・学力向上拠点形成事業と学習指導の研修とを一致して進められた。特別支援教育における学校体制での取組と併せて研修を深められた。
- ・道徳拠点校の研究とあわせて、道徳の研究授業を年間で3回実施することができ、職員全体の良い勉強の機会をもつことができたこと。
- ・研究授業をとおして、全職員より、児童の学力向上についてはもちろん、教師の資質の向上等、多くのアドバイス、指導が受けられた。
- ・現職教育とタイアップして時間を確保して、研修に取り組めた。
- ・同一学年内で授業を公開しあい、教員の自主的な相互研修が行われたのはよかったと思う。
- ・児童生徒指導も日頃の授業も生徒を理解すること、実態を十分把握することが大切であることを常々強調してきた。
- ・特別支援教育についてはスクールカウンセラーに指導をお願いした。

6 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役に立ったか。(回答者：研修教員)

(1) 学習指導に関する研修

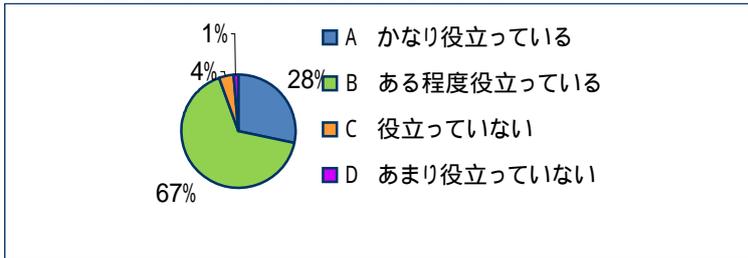


【特に役立ったもの】(複数回答)

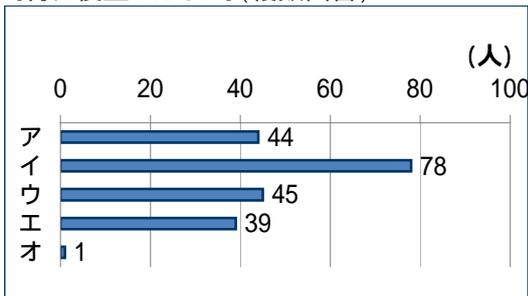


- ア 講話「今、求められる学習指導の在り方」
- イ 教科別分科会
- ウ 公開授業A、授業研究会
- エ ビデオによる授業研究
- オ 課題研究
- カ 児童・生徒等による授業評価
- キ その他

(2) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修

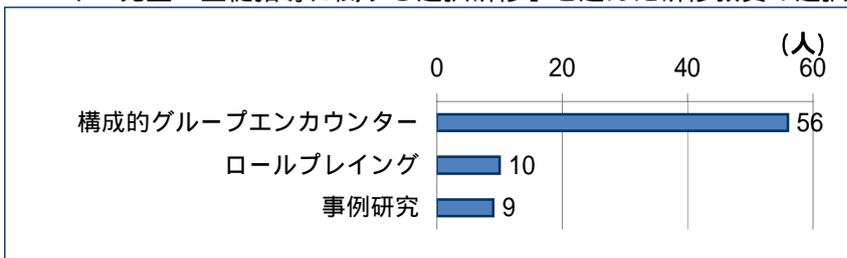


【特に役立ったもの】(複数回答)

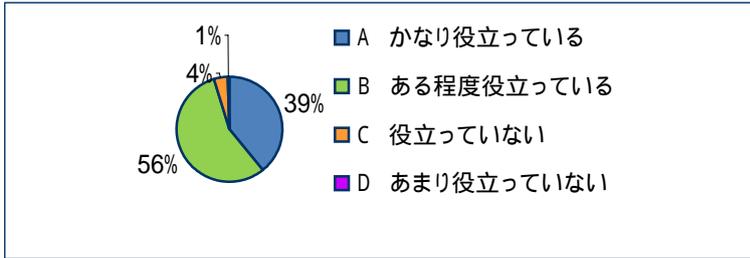


- ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
- イ 児童・生徒指導に関する選択研修
- ウ 実践発表「私の進めた学級経営～望ましい集団活動を通して～」
- エ 地域における児童・生徒指導の在り方
- オ その他

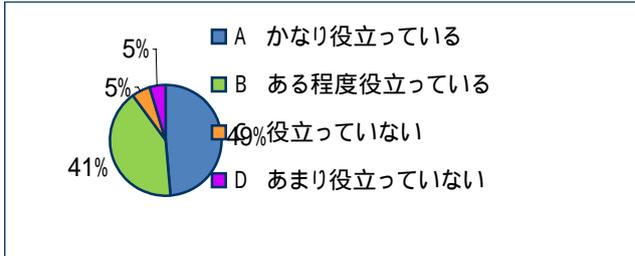
「イ 児童・生徒指導に関する選択研修」を選んだ研修教員の選択したコース



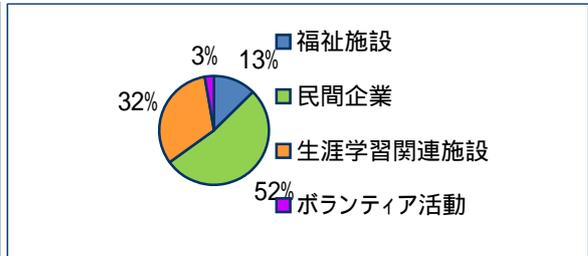
(3) 道徳教育に関する研修



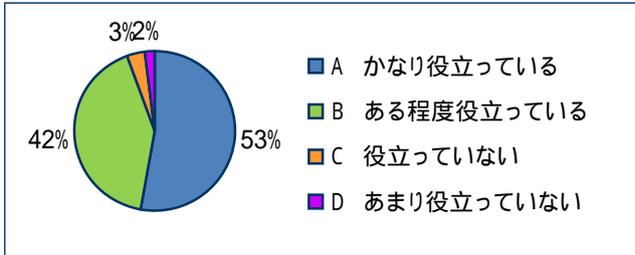
(4) 社会体験等研修



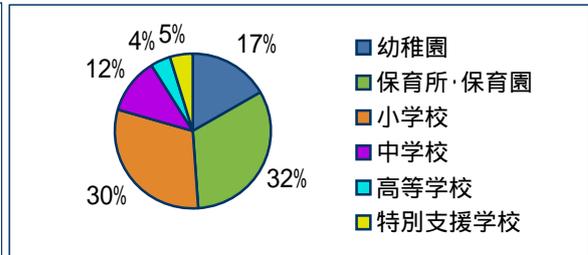
研修先



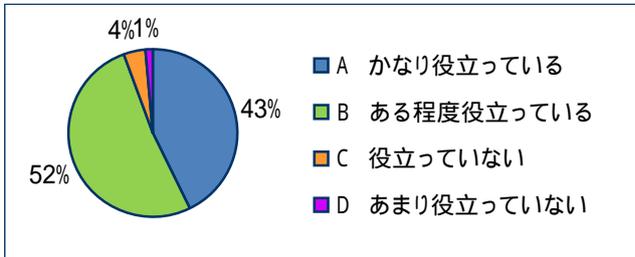
(5) 異校種体験研修



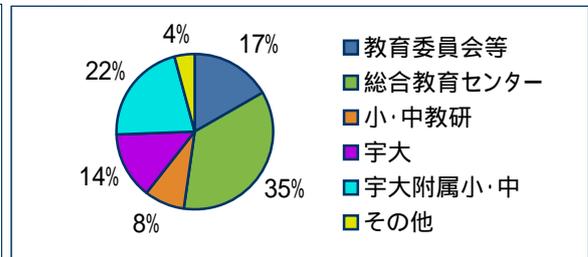
研修先の校種



(6) 選択研修



研修先



7 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等。(主な記述内容)  
(回答者：校長、研修教員)

【校長】

- ・ 公文書の作成、処理の原則やきまりなど基本となる事項は一度きちんと指導し、各人が正しく対応できるようになるとよいと思う。
- ・ 教員の資質向上に関する研修。
- ・ 人権教育の取り組みは、全国各地で様々な重点課題のもと実施されている。ぜひ幅広い研修をお願いしたい。
- ・ 特別支援教育の理念に関する研修と集団づくりに有効である構成的グループエンカウンター、ソーシャルスキル、ロールプレイング等の演習を取り入れた研修をお願いしたい。
- ・ ワークショップ「保護者との対応の仕方」。
- ・ 心理学、カウンセリング。
- ・ 教育に関する法規の研修。
- ・ 教職員の人間関係づくり(組織内における)。
- ・ 不当要求に対する研修。
- ・ 教職関係外の方による研修。
- ・ 食育、健康教育。
- ・ 特別活動に関する研修。

- ・リーダーシップを発揮するにはどのようにしたらよいか。学校経営参画とはどういうことか。また、この経験年数での参画の方法。
- ・自己啓発法、Q - Uテストの結果の活用法。
- ・特別支援教育及び道徳教育（特に道徳の時間）に関する研修には今後も力を入れていただきたい。
- ・組織員としての自覚や行動についての研修。
- ・特別支援教育...特に個に応じた支援の在り方。
- ・保護者への対応...学校と家庭の相互理解を深めるために。
- ・発達障害の子が多くなってきているので、特別支援教育に関する研修の中にもっと取り入れてほしい。
- ・主任として、どのようにリーダーシップを発揮していくか。
- ・ICT（情報コミュニケーション技術）に関する講座を充実させてほしいと思う。
- ・危機管理への取組と対応に関する研修。
- ・国際理解教育（特に外国籍児童生徒の指導法）。
- ・10年という経験を積んでいることから、学校経営への参画意識の高揚を図るような研修を望む。
- ・ミドルリーダーに要求される資質・能力についてなど。
- ・10年目だけでなく、課題研究についての事後研修を継続させて20年目研修につなげる工夫があってもよい。（負担過重にならない範囲で）
- ・手先の技術より、教育に対する思い等が多く研修されるべきと思う。熱い教師の思いを再度引き出せればと思う。

#### 【研修教員】

- ・講話、講座に活動を少し入れてほしい。（挙手させるとか、となりの人と話し合うとか、質問するとか）
- ・授業の基本的な力を確認したり伸ばしたりする実践的研究協議。
- ・社会でどのような人物が求められているのかについての講話。
- ・ビデオによる授業研究と地区の道徳教育に関する研修は、今後も続けてほしいと思う。
- ・小学校と中学校との情報交換のような研修。（特に教科ごと）
- ・異種職業の同世代の人の講話や交流。
- ・学校現場におけるコーチングについて。
- ・コミュニケーションスキルアップについて。さまざまな生徒・保護者に合ったコミュニケーションの使い分け等のため。
- ・特別支援の必要な生徒の保護者への対応等の研修。（ロールプレイング等）
- ・今年度同様、現場ですぐに生かせる内容の研修を希望する。
- ・特別支援教育に関する研修の時間増。（少人数での情報交換、事例研究など）
- ・異校種の様子を見る活動は、とても参考になったので、できればいろいろな校種（養護学校、高等学校等）も見られると勉強になると思う。
- ・小学校では、全教科を指導するので、研修の中に、他の教科実践を紹介していただけるものがあるといいと感じた。
- ・演劇等、教員の表現力を高める研修。
- ・教育関係法規について、もっと詳しく取り扱ってほしかった。
- ・講話「これからの教育現場に必要なこと」。
- ・教育相談中級以上の研修。
- ・社会体験は、同世代の人が管理職となっていて、話をしている刺激を得た。3日ではなく5日位でもよかったと思う。
- ・民間の方の企業経営などから学級・学校経営に生かすことができるもの、また、組織のシステムなどを勉強したい。
- ・昨年の社会体験等研修でスイミングスクールに行かせていただき、学校とは全く別な世界の仕事を体験し、大変刺激を受けた。せっかくの機会なので、視野を広げるためにも、公的な施設ではない企業での体験を多くの先生方が経験されるといいのではないかと思います。
- ・精神衛生教育。（ストレス・マネジメント）
- ・ソーシャルスキルに関する研修。
- ・現行どおりでよいと思うが、手広い研修なので、課題を絞って深く取り組めればと思うものもあった。
- ・10年目という時期は、学校の柱にもならなければならない。その時にやはり生徒指導で悩むことも多い。多くの先生方がかかっている事例をもとに、多くの先生の（学校の）取り組みをじっくりと話し合うことも有効であると思う。そのような研修をもうすこしじっくり行いたかったと思う。

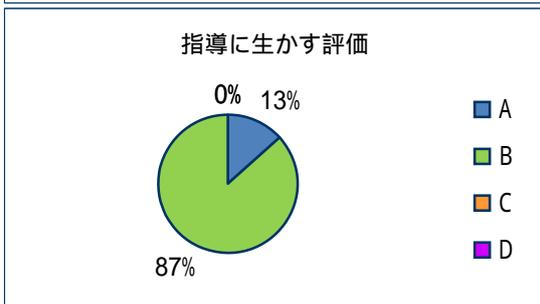
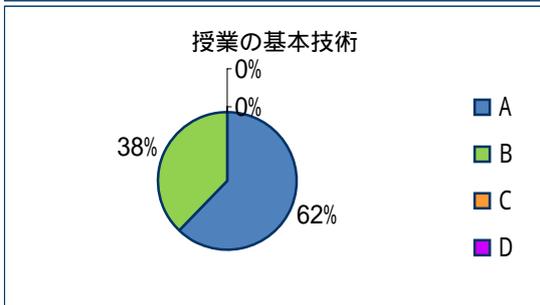
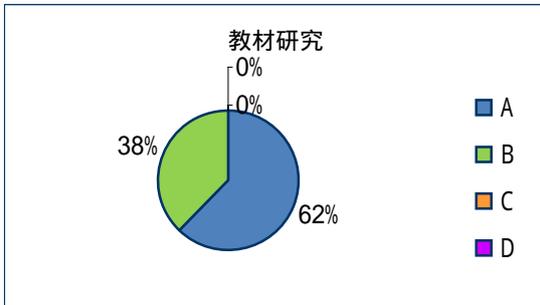
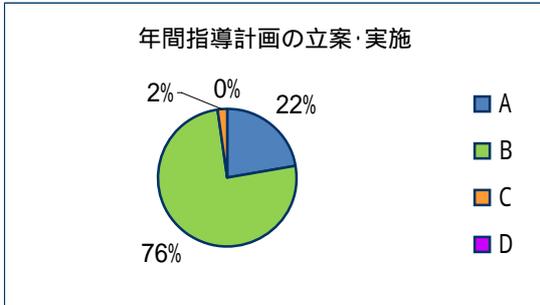
【アンケート結果 高等学校・特別支援学校】

1 - 1 研修教員が研修終了後、研修の成果をその後の指導に生かしているか。  
 (回答者：校長、研修教員)

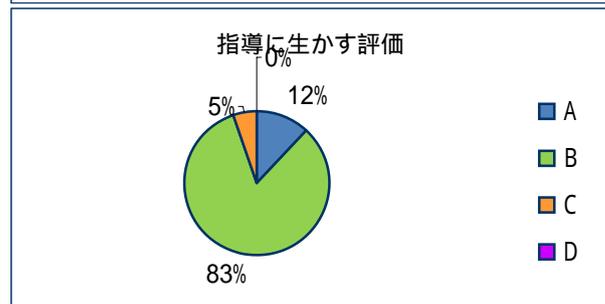
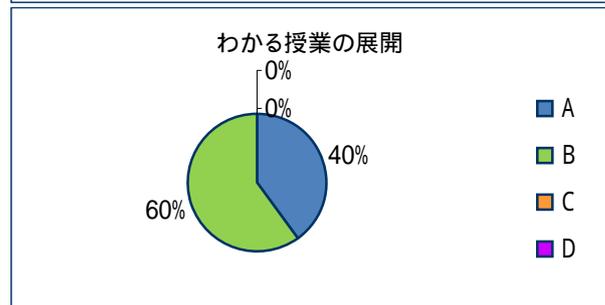
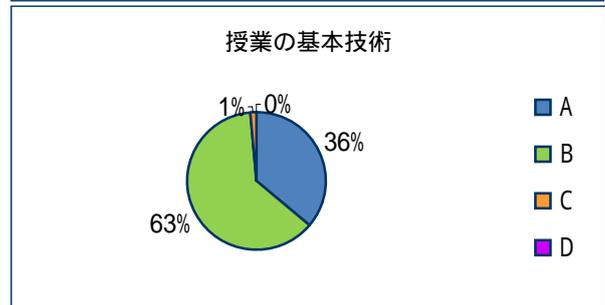
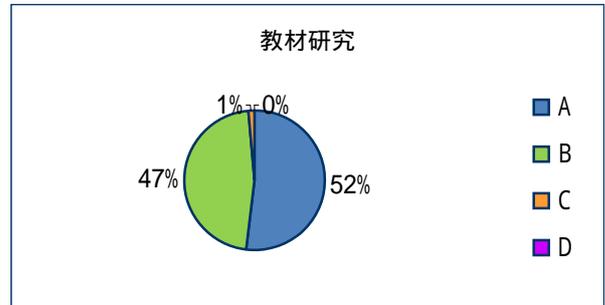
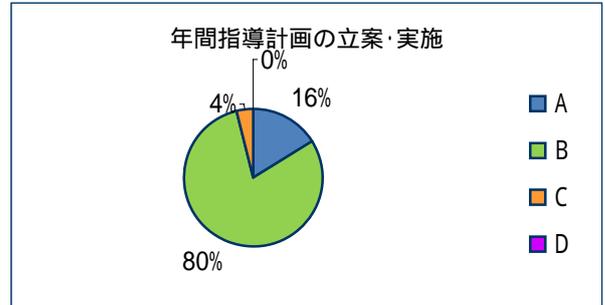
A かなり生かしている B ある程度生かしている C 生かしていない D 全く生かしていない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上したか。

【校長】

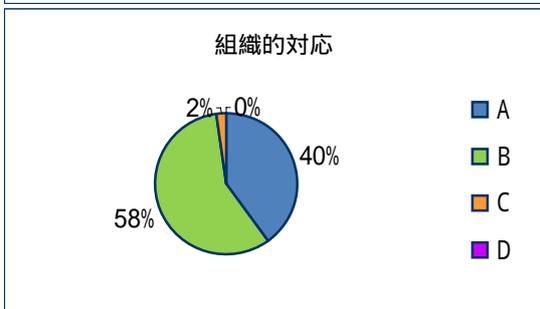
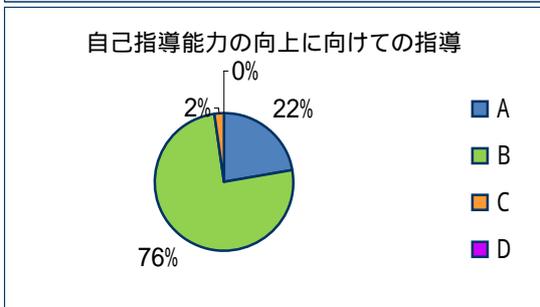
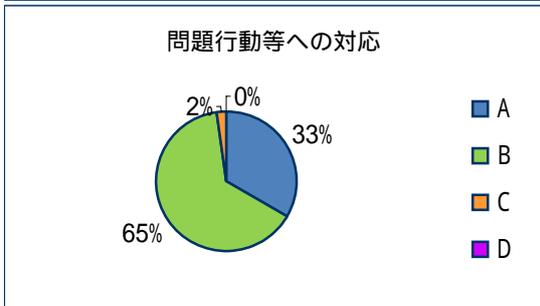
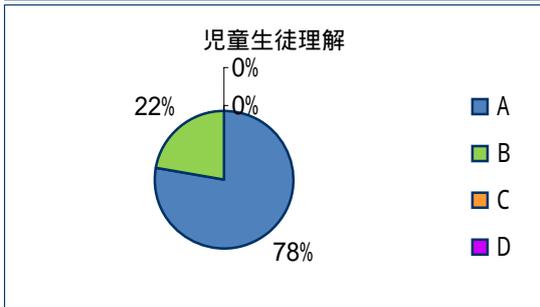
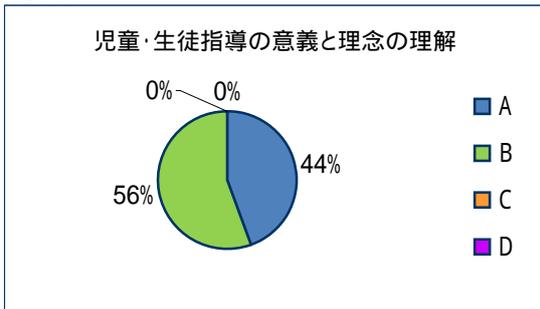


【研修教員】

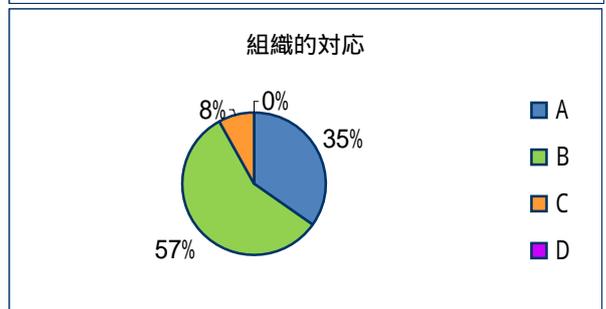
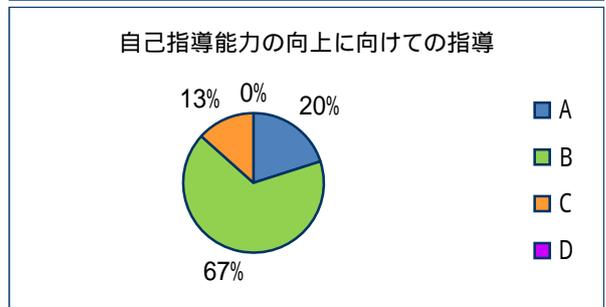
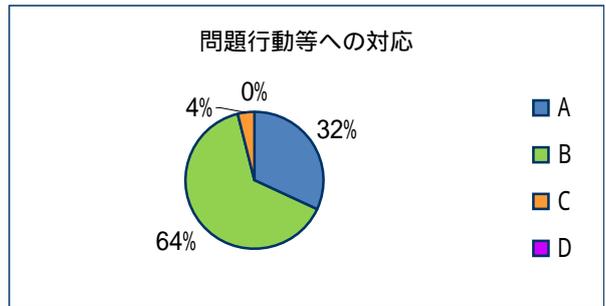
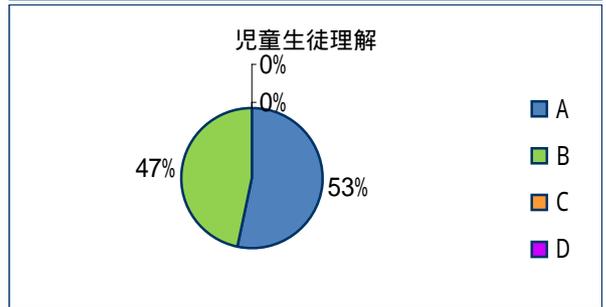
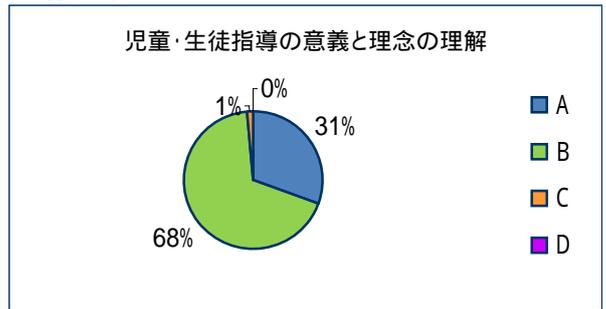


イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上したか。

【校長】

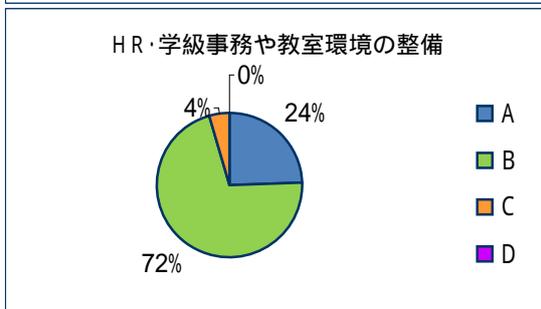
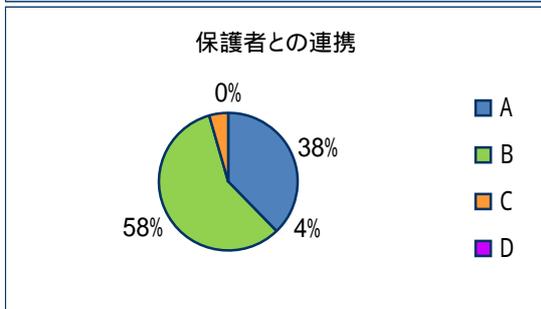
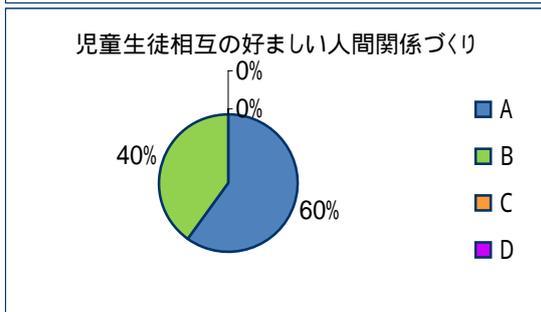
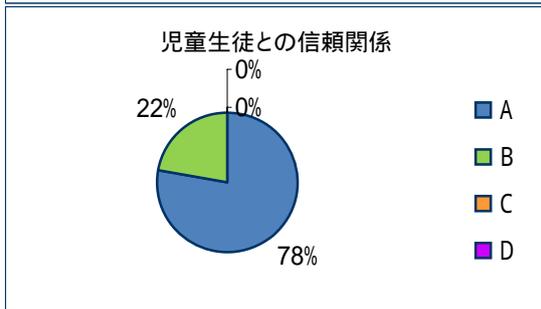
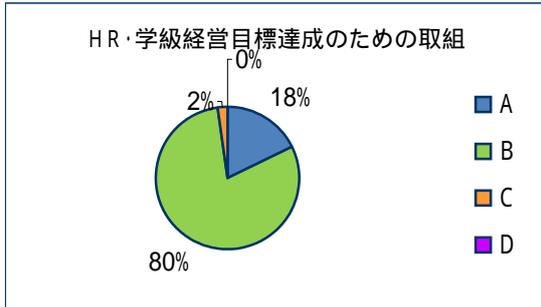


【研修教員】

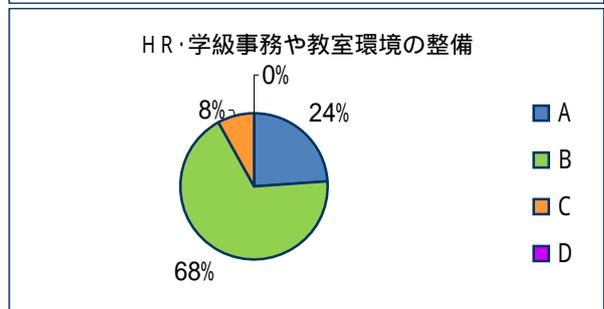
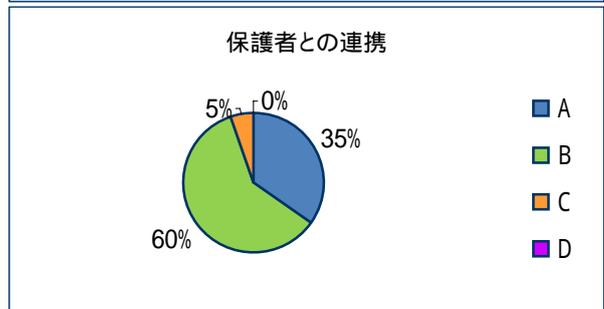
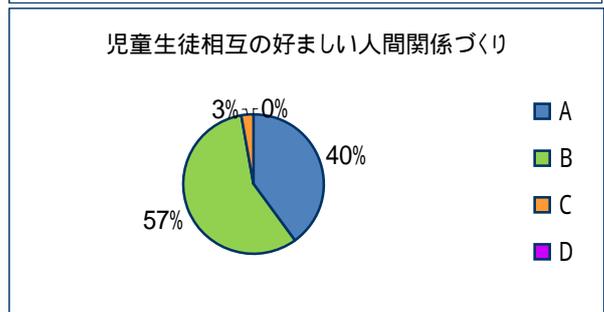
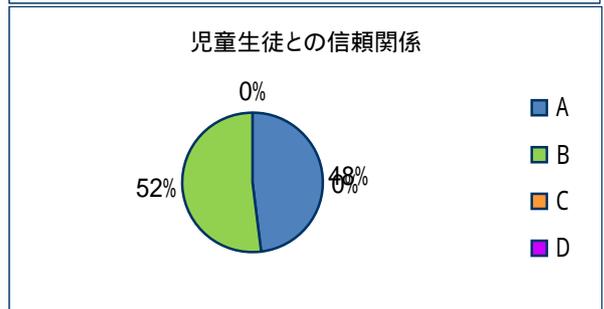
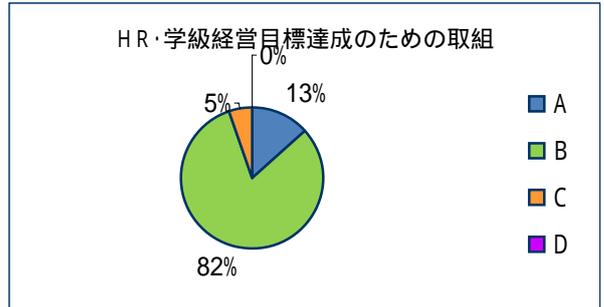


ウ 研修成果を生かし、学級経営力が向上したか。

【校長】



【研修教員】



## 1 - 2 ア～ウの項目以外のことについての主な記述内容

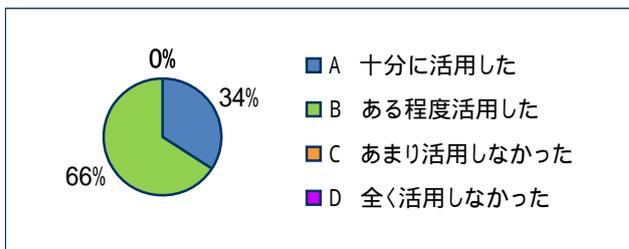
### 【校長】

- ・進路情報を積極的に収集し、生徒の個性・適性の理解を図りながら、個に応じた支援に努めるなど、進路指導面においても研修の成果を生かしている。
- ・組織のミドルリーダーとしての意欲の向上がみられる。
- ・授業でインターネットを利用するなど情報教育のスキルが向上している。
- ・児童生徒への読み聞かせ指導を充実させ、社会自立に必要なとされるコミュニケーション能力の向上に努めている。
- ・リーダー的立場で全体に配慮し、他の意見を尊重しながら意欲的に勤務している。
- ・学校全体の中での10年目教員としての視点を意識するなど参画意欲が高まった。

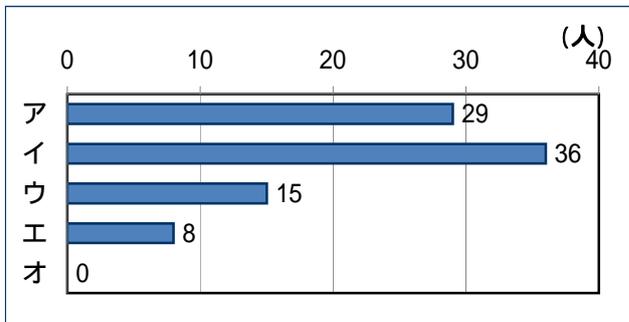
### 【研修教員】

- ・中堅教員としての立場を自覚し、教科・学年・校務分掌等に積極的に取り組んでいる。
- ・研修に限らず、職場における先生方や生徒との交流が自己研鑽につながっていると再認識した。
- ・学校ホームページの作成に生かした。
- ・卒業生の進路先を訪問した際、課題研究対象者が、周囲との関わりを楽しみながら生活を送っていることを確認し、研修成果が生かされたことを実感した。

## 2 - 1 研修終了時の研修教員についての評価をその後の指導や研修に活用したか。 (回答者：校長)



## 2 - 2 活用したことでどんな効果があったか。(複数回答)(回答者：校長)



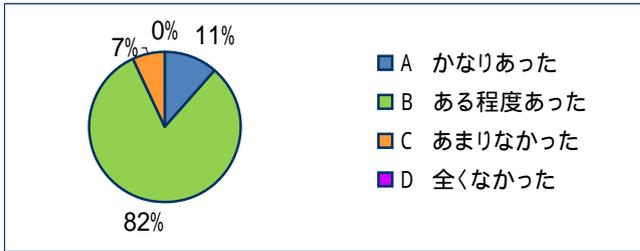
- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
- イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
- ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
- エ 校務分掌や学級担任を決定する際、スムーズにできるようになった。
- オ その他

## 2 - 3 特に効果を高めるために工夫した点。(回答者：校長)

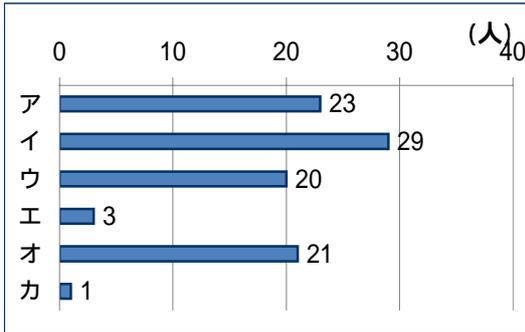
### 【主な記述内容】

- ・向上した点や改善された点、まだ改善の余地がある点等、よいところ及び今後の課題をこれからの活躍に期待を込めながら説明した。
- ・自己評価をやや低くしている教員の場合、研修後の面接等で成果や期待する点、優れている点を認め、評価し、意欲向上につなげた。
- ・自分の経験から失敗例や成功例を話し、本人の現在と比較させるなどして指導した。
- ・本校の教育活動における自己の役割、課題について理解を深めさせた。
- ・自己の課題を明確にするとともに、一年間に取り組むべき課題の焦点化を図った。
- ・直接本人に指導し、今後、教員として向上を図るための具体的な目標や指導方法について一緒に考えた。

3 - 1 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響があったか。  
 (回答者：校長)

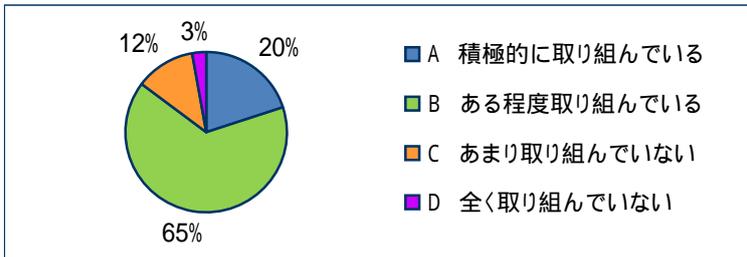


3 - 2 どんな効果や影響があったか。(複数回答)(回答者：校長)

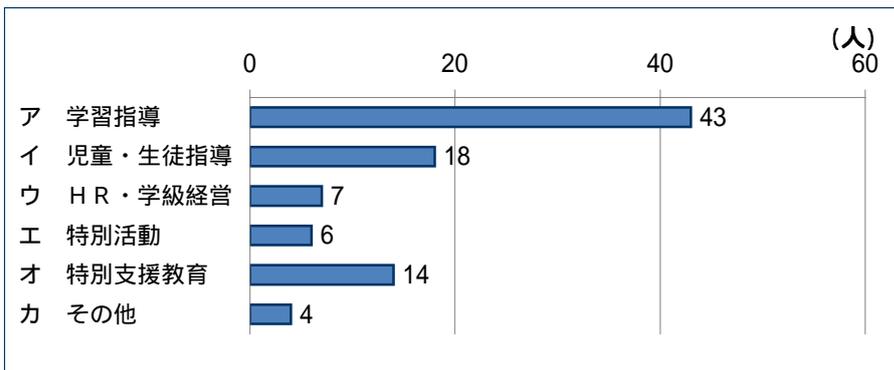


ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。  
 イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。  
 ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、お互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。  
 エ 研修教員へ指導を行う教員にもよい刺激となった。  
 オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。  
 カ その他

4 - 1 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいるか。  
 (回答者：研修教員)



4 - 2 どんな研修に取り組んでいるか。(複数回答)(回答者：研修教員)



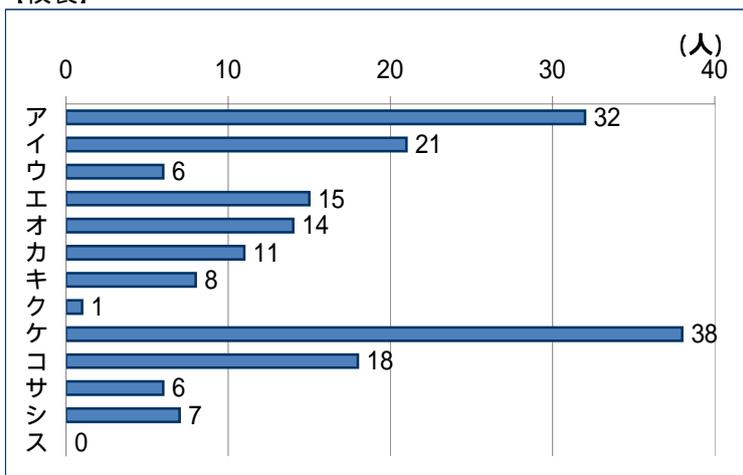
4 - 3 自主研修をどのように進めているのか。（回答者：研修教員）

【主な記述内容】

- ・高教研国語部会研究委員として、主にわかる授業の展開について実践・研究を行っている。
- ・研修の課題研究で反省として残った、考えさせる授業展開の工夫に努めている。
- ・課題研究として昨年作成したものを改善したり、新たな教材を作成したりして積極的に教材研究に取り組んでいる。
- ・内地留学に出て外部機関において研修した。
- ・センターの土曜開放講座を活用してスキルアップを図った。
- ・各種研修への参加、教育委員会等の資料の熟読、地域社会や異業種の方々との交流を積極的に行っている。
- ・いろいろな生徒に対応するため、発達障害、自閉症等について積極的に学んでいる。
- ・評価の方法等について書籍を読んだりしている。
- ・研修中に浮上した課題について引き続き研究をしている。
- ・諸検査について研修を受けたり、資料を集めたりしている。
- ・資格取得にチャレンジしている。
- ・重複障害児に対する指導について、校内研修をするなどして勉強している。
- ・各種研修会に積極的に参加している。
- ・研究授業、授業研究を行い、担当者間で話し合いを実施している。

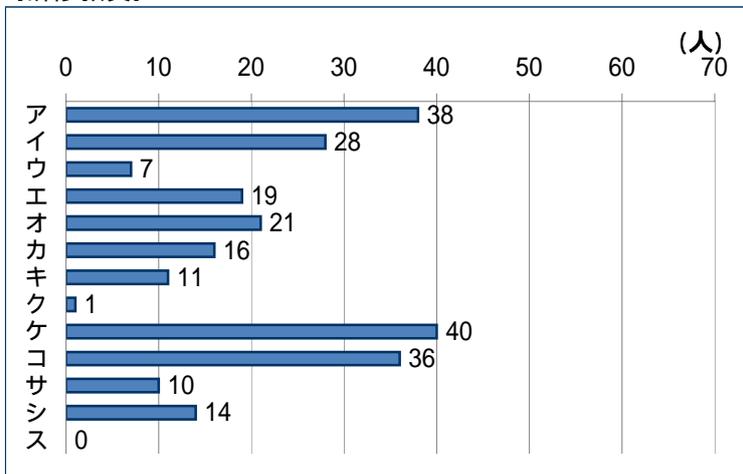
5 - 1 平成18年度の校内研修では、どのような研修が有効だったか。（複数回答）  
（回答者：校長、研修教員）

【校長】



- ア 教科（学習）指導に関する研修
- イ 児童・生徒指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- コ 課題研究
- サ 先輩教員等による授業
- シ 管理職等の講話
- ス その他

【研修教員】



- ア 教科（学習）指導に関する研修
- イ 児童・生徒指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- コ 課題研究
- サ 先輩教員等による授業
- シ 管理職等の講話
- ス その他

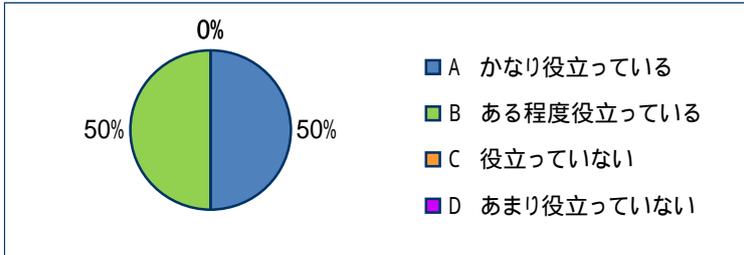
5 - 2 特に工夫した点。(回答者：校長)

【主な記述内容】

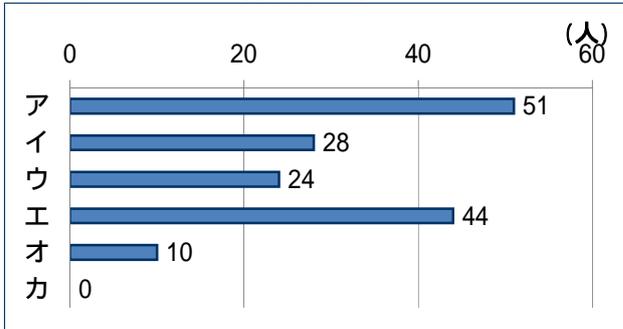
- ・生徒指導や教育相談の研修では、現在直面している問題を事例としてあげ、研究協議を行った。
- ・研修教員の日常の業務においても、資質向上への意識づけを積極的に行った。
- ・特別支援教育に関しては、スクールカウンセラーの協力を得て研修会を実施した。
- ・ホームページ作成技術の向上に特化した研修を行った。

6 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役に立ったか。(回答者：研修教員)

(1) 学習指導に関する研修

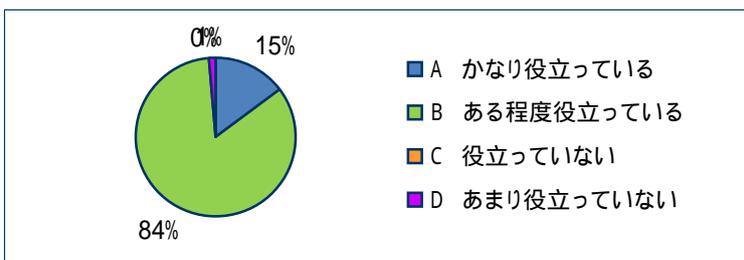


【特に役立ったもの】(複数回答)

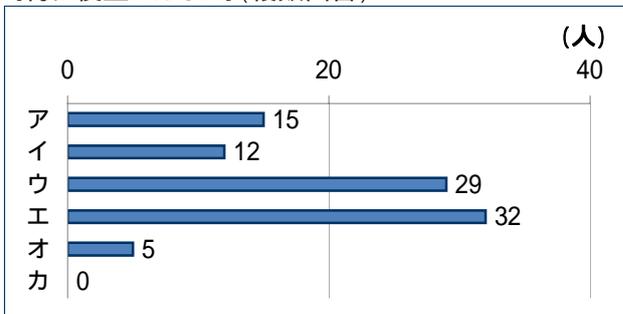


- ア 教科別分科会
- イ 公開授業A、授業研究会
- ウ ビデオによる授業研究
- エ 課題研究
- オ 児童・生徒等による授業評価
- カ その他

(2) 児童・生徒指導、HR・学級経営に関する研修

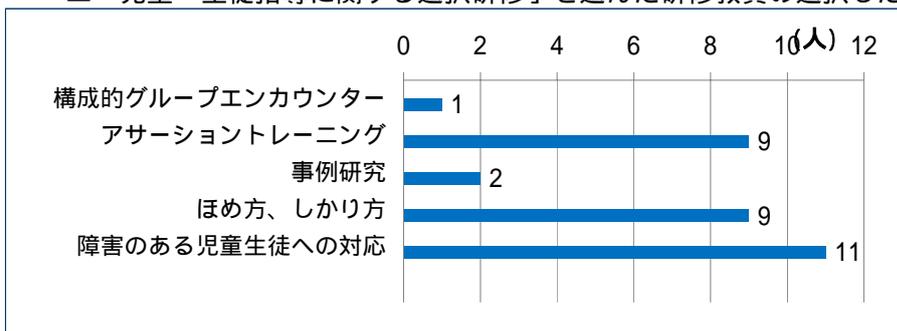


【特に役立ったもの】(複数回答)

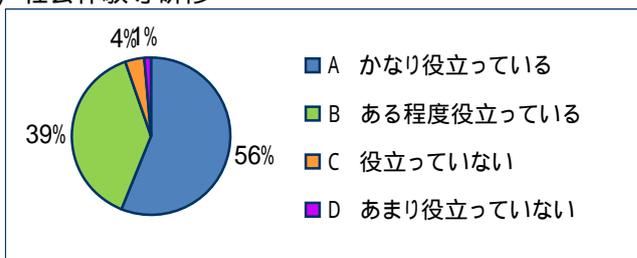


- ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
- イ 講話「学校における児童生徒理解」
- ウ 演習：児童生徒、保護者の理解～ロールプレイングを用いて～
- エ 児童・生徒指導に関する選択研修
- オ 地域における児童・生徒指導の在り方
- カ その他

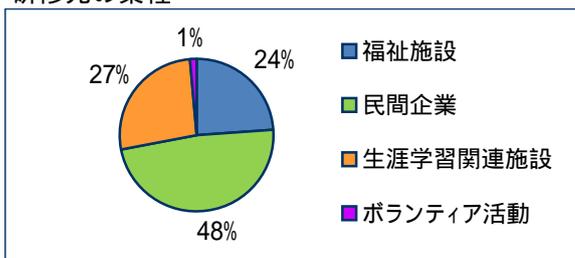
「工 児童・生徒指導に関する選択研修」を選んだ研修教員の選択したコース



(3) 社会体験等研修



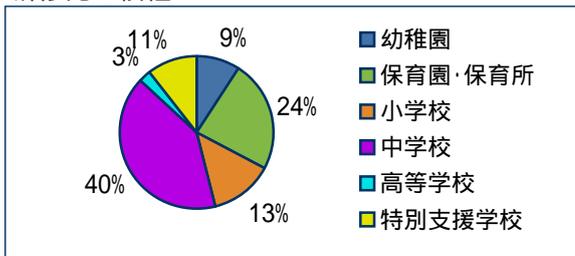
研修先の業種



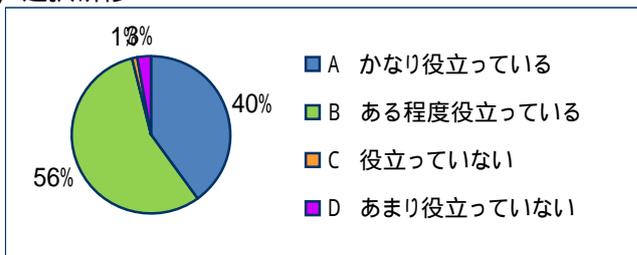
(4) 異校種体験研修



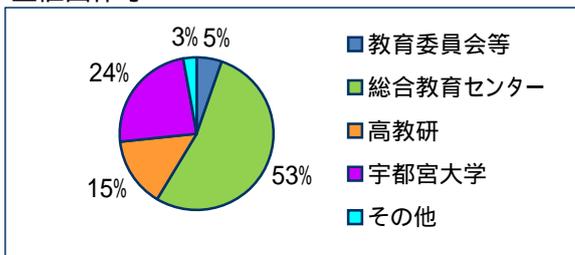
研修先の校種



(5) 選択研修



主催団体等



7 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容は何か。(主な記述内容)  
(回答者：校長・研修教員)

【校長】

- ・社会体験等研修はボランティア活動に限定するか、またはボランティア活動研修として独立した研修にして広く教員に体験させることも必要ではないか。
- ・現在の研修内容で十分充実している。
- ・教育の方法を探求できるような研修をお願いしたい。
- ・実際に起きた事件・事故を題材として、法的な視点を踏まえた事例研究を取り入れてはどうか。
- ・学校に対して各種の要望を行う保護者への対応について取り入れてほしい。
- ・ミドルリーダーとしての組織マネジメント力に関する研修をお願いしたい。
- ・特別支援に関する研修をお願いしたい。

- ・LD、ADHD等の生徒に対する理解や指導についての研修をお願いしたい。
- ・リーダー的指導力を育成する研修をお願いしたい。
- ・生徒指導に関する事例研究を悉皆研修にしてほしい。
- ・生徒指導における実践的指導力を高めるための時間をもっと増やしてほしい。
- ・健康・安全研修を導入してはどうか。
- ・クラス担任または学年主任として、スクールカウンセラーとどのように連携を図るかについて取り入れてほしい。
- ・工業の専門技術に関する研修をお願いしたい。
- ・マナー研修を取り入れてはどうか。
- ・個人情報保護に関する内容をお願いしたい。
- ・特定の分野に限定せず、教育情報ならびに教育を取り巻く状況から教育活動全体を見渡せる広い視野を育てる研修をお願いしたい。
- ・教育関係だけではなく、経済サイドからの考え方や取り組みについてのシステム等の研修をお願いしたい。

#### 【研修教員】

- ・学校経営マネジメントに関する研修を取り入れてもよいのではないか。
- ・生徒指導に関する研修を増やしてほしい。
- ・情報モラルに関する研修を取り入れてほしい。
- ・発達障害を抱えている生徒への教科指導法についての研修を取り入れてほしい。
- ・教育相談に関する研修を増やしてほしい。
- ・大学教授による講義をお願いしたい。
- ・予備校の講師による教科セミナーを取り入れてほしい。
- ・社会体験、異校種体験の日数はもう少し増やしてもよいと思う。
- ・生徒指導に関する研修の中で実際にうまく解決した事例やトラブルとなったケースをたくさん挙げていただきたい。
- ・成績処理、調査書作成等の事務処理に関する実務的な研修を取り入れてほしい。
- ・カウンセリングの方法について時間を増やしてほしい。
- ・社会体験研修は、全く異なる職種を体験でき、自分自身もよい経験になり、生徒達への進路指導にも役立っているのでぜひ続けてほしい。
- ・異校種体験は3日実施した方が理解が深まるのではないか。

#### その他の記述

- ・10年目研修と20年目研修の一部をリンクし、異なる世代の教員同士がコミュニケーションを取り合い、刺激しあう中で、お互いに教育について考え、視野を広げるとともに、学校のよい文化を継承していけるような研修を取り入れてはどうか。

## 【まとめ 小・中学校、高等学校・特別支援学校】

本アンケートの結果を項目別に整理すると、以下のとおりである。

- 1 研修教員が研修終了後、研修の成果をその後の指導に生かしているか。  
学習指導力、児童・生徒指導力、学級経営力の各項目において、「かなり生かしている」あるいは「ある程度生かしている」という回答が、校長、研修教員ともに8割を超えている。それ以外では、学校全体に目が向けられるようになった、ミドルリーダーとしての意欲が向上したという内容の回答が見られる。
- 2 研修終了時の研修教員についての評価をその後の指導や研修に活用したか。  
「十分に活用した」あるいは「ある程度活用した」という回答が8割を超えている。活用したことで、研修教員の意欲や自覚が高まったとする回答が多い。特に効果を高めるために工夫した点としては、面談等で研修教員に期待する点を説明し、意欲向上につなげたということなどがあげられている。
- 3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響があったか。  
「かなりあった」あるいは「ある程度あった」という回答が、小・中学校で約8割、高等学校・特別支援学校で約9割である。効果や影響の内容としては、「教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された」、「授業を公開することへの抵抗感が少なくなった」とする回答が多い。
- 4 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいるか。  
「積極的に取り組んでいる」あるいは「ある程度取り組んでいる」という回答（研修教員）が8割以上である。自主研修の分野としては、学習指導が最も多い。具体的には、課題研究のテーマに継続して取り組んでいる、総合教育センターの土曜開講講座に参加したなどの回答が見られる。
- 5 平成18年度の校内研修では、どのような研修が有効だったか。  
校長、研修教員ともに、「教科（学習）指導に関する研修」、「公開授業と授業研究会」、「児童・生徒指導に関する研修」が有効だったとする回答が多い。特に工夫した点としては、校内研修と関連させた、スクールカウンセラーを活用したなどの回答が見られる。
- 6 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役に立ったか。  
どの項目に関しても、「かなり役立っている」あるいは「ある程度役立っている」という回答（研修教員）が9割以上である。項目別にみると、学習指導に関する研修や異校種体験研修の項目で「かなり役立っている」とする回答の割合が高い。
- 7 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等。  
校長、研修教員ともに、特別支援教育や児童・生徒指導に関する研修の充実を希望する回答が多い。また、校長の回答の中には、保護者への対応に関する研修をあげているものが複数見られる。今後の研修を企画する際の参考としたい。

アンケートから、多くの研修教員が本研修の成果を指導力向上に結びつけているとともに、研修後も意欲的に自主研修に取り組んでいることがうかがえる。また、本研修が、研修教員だけでなく、それぞれの学校の研修教員以外の教員にもよい効果・影響を与えていると言える。

終わりに、アンケートに御協力いただいた、関係各学校の校長先生並びに平成18年度研修教員の先生方、各教育事務所、各市町教育委員会に感謝申し上げます。

【資料】

様式（校長用）

教職10年目研修（小・中学校）事後アンケート

該当する校種を で囲んでください。

（ 小学校 ・ 中学校 ）

平成19年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

1 研修教員が研修終了後、研修の成果をその後の指導に生かしていますか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、A～Dの当てはまるものを で囲んでください。

- A かなり生かしている                      B ある程度生かしている  
C 生かしていない                            D 全く生かしていない

|                            |                                  |
|----------------------------|----------------------------------|
| ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上したか。    |                                  |
| 観<br>点                     | ・ 年間指導計画の立案・実施 ( A B C D )       |
|                            | ・ 教材研究 ( A B C D )               |
|                            | ・ 授業の基本技術 ( A B C D )            |
|                            | ・ わかる授業の展開 ( A B C D )           |
|                            | ・ 指導に生かす評価 ( A B C D )           |
| イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上したか。 |                                  |
| 観<br>点                     | ・ 児童・生徒指導の意義と理念の理解 ( A B C D )   |
|                            | ・ 児童生徒理解 ( A B C D )             |
|                            | ・ 問題行動等への対応 ( A B C D )          |
|                            | ・ 自己指導能力の向上に向けての指導 ( A B C D )   |
|                            | ・ 組織的対応 ( A B C D )              |
| ウ 研修成果を生かし、学級経営力が向上したか。    |                                  |
| 観<br>点                     | ・ 学級経営目標達成のための取組 ( A B C D )     |
|                            | ・ 児童生徒との信頼関係 ( A B C D )         |
|                            | ・ 児童生徒相互の好ましい人間関係づくり ( A B C D ) |
|                            | ・ 保護者との連携 ( A B C D )            |
|                            | ・ 学級事務や教室環境の整備 ( A B C D )       |

(2) ア～ウの項目以外のことについては、  内にお書きください。

2 「校長は、決定した研修計画に従って研修を実施し、本研修終了時に再度評価を行い、その結果を当該研修教員に説明し、今後の指導や研修に活用する。」（「平成18年度 教職10年目研修の手引」P5参照）  
ことになっています。

(1) A～Dの当てはまるものを で囲んでください。

- A 十分に活用した                            B ある程度活用した  
C あまり活用しなかった                    D 全く活用しなかった

(2) (1)でAまたはBを選んだ方は、次のことにお答えください。

活用したことでどんな効果がありましたか、以下のア～オの当てはまるものすべてを で囲んでください。なお、特に効果を高めるために工夫した点があれば、  内にお書きください。

ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。

イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。

ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。

エ 校務分掌や学級担任を決定する際、スムーズにできるようになった。

オ その他 ( )

3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1) A～Dの当てはまるものを で囲んでください。

- A かなりあった                      B ある程度あった  
C あまりなかった                      D 全くなかった

(2) (1)でAまたはBを選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな効果や影響がありましたか、以下のア～カの当てはまるものすべてを を囲んでください。

- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。  
イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。  
ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。  
エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。  
オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。  
カ その他( )

4 平成18年度の校内研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スの当てはまるものすべてを で囲んで、特に工夫した点があれば  内に具体的にお書きください。

- ア 教科(学習)指導に関する研修                      イ 児童・生徒指導に関する研修  
ウ 学校経営に関する研修                              エ 教育相談に関する研修  
オ 進路指導に関する研修                              カ 情報機器の活用等に関する研修  
キ 特別支援教育に関する研修                        ク 人権教育に関する研修  
ケ 公開授業と授業研究会                            コ 課題研究  
サ 先輩教員等による授業                            シ 管理職等の講話  
ス その他( )

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば  内にお書きください。

ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、市町村教育委員会へ送付してください。

【資料】

様式（研修教員用）

教職10年目研修（小・中学校）事後アンケート

該当する校種を で囲んでください。

（ 小学校 ・ 中学校 ）

研修終了から平成19年10月までをふりかえって、次の1から5の質問にお答えください。

1 研修教員が研修終了後、研修の成果をその後の指導に生かしていますか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、A～Dの当てはまるものを で囲んでください。

- A かなり生かしている                      B ある程度生かしている  
C 生かしていない                          D 全く生かしていない

|                            |                                  |
|----------------------------|----------------------------------|
| ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上したか。    |                                  |
| 観<br>点                     | ・ 年間指導計画の立案・実施 ( A B C D )       |
|                            | ・ 教材研究 ( A B C D )               |
|                            | ・ 授業の基本技術 ( A B C D )            |
|                            | ・ わかる授業の展開 ( A B C D )           |
|                            | ・ 指導に生かす評価 ( A B C D )           |
| イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上したか。 |                                  |
| 観<br>点                     | ・ 児童・生徒指導の意義と理念の理解 ( A B C D )   |
|                            | ・ 児童生徒理解 ( A B C D )             |
|                            | ・ 問題行動等への対応 ( A B C D )          |
|                            | ・ 自己指導能力の向上に向けての指導 ( A B C D )   |
|                            | ・ 組織的対応 ( A B C D )              |
| ウ 研修成果を生かし、学級経営力が向上したか。    |                                  |
| 観<br>点                     | ・ 学級経営目標達成のための取組 ( A B C D )     |
|                            | ・ 児童生徒との信頼関係 ( A B C D )         |
|                            | ・ 児童生徒相互の好ましい人間関係づくり ( A B C D ) |
|                            | ・ 保護者との連携 ( A B C D )            |
|                            | ・ 学級事務や教室環境の整備 ( A B C D )       |

(2) ア～ウの項目以外のことについては、  内にお書きください。

2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

(1) A～Dの当てはまるものを で囲んでください。

- A 積極的に取り組んでいる              B ある程度取り組んでいる  
C あまり取り組んでいない              D 全く取り組んでいない

(2) (1)でAまたはBを選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな研修に取り組んでいますか、以下のア～キの当てはまるものすべてを で囲んでください。

なお、どのように進めているのか  内に具体的にお書きください。

ア 学習指導    イ 児童・生徒指導    ウ 学級経営    エ 道徳教育    オ 特別活動  
カ 特別支援教育    キ その他 ( )

3 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。(1)～(6)の項目のA～Dの当てはまるものを で囲んでください。なお、(1)～(2)については、特に役立ったものすべてを で囲んでください。

- A かなり役立っている                      B ある程度役立っている  
C 役立っていない                            D あまり役立っていない

(1) 学習指導に関する研修 ( A B C D )

- ア 講話「今、求められる学習指導の在り方」      イ 教科別分科会  
ウ 公開授業A、授業研究会                          エ ビデオによる授業研究  
オ 課題研究    カ 児童・生徒等による授業評価  
キ その他( )

(2) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修 ( A B C D )

- ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」  
イ 児童・生徒指導に関する選択研修  
    ( イを選んだ方は、選択したコースの にチェックを付けてください。  
        構成的グループエンカウンター      ロールプレイング      事例研究  
ウ 実践発表「私の進めた学級経営～望ましい集団活動を通して～」  
エ 地域における児童・生徒指導の在り方  
オ その他( )

(3) 道徳教育に関する研修 ( A B C D )

(4) 社会体験等研修 ( A B C D )

- ( 研修場所の にチェックを付けてください。  
    福祉施設              民間企業              生涯学習関連施設              ボランティア活動

(5) 異校種体験研修 ( A B C D )

- ( 研修先校種の にチェックを付けてください。  
    幼稚園      保育所・保育園      小学校      中学校      高等学校      特別支援学校

(6) 選択研修 ( A B C D )

- ( 主催機関等の にチェックを付けてください。  
    教育委員会等              総合教育センター              小・中教研  
    宇大                              宇大附属小・中                      その他

4 平成18年度の校内研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スの当てはまるものすべてを で囲んでください。

- ア 教科(学習)指導に関する研修                      イ 児童・生徒指導に関する研修  
ウ 学校経営に関する研修                              エ 教育相談に関する研修  
オ 進路指導に関する研修                              カ 情報機器の活用等に関する研修  
キ 特別支援教育に関する研修                          ク 人権教育に関する研修  
ケ 公開授業と授業研究会                              コ 課題研究  
サ 先輩教員等による授業                              シ 管理職等の講話  
ス その他( )

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば  内にお書きください。

ご協力ありがとうございました。11月2日(金)までに校長に提出してください。

【資料】

様式（校長用）

教職10年目研修（高等学校・特別支援学校）事後アンケート

該当する校種を で囲んでください。

（ 高等学校 ・ 特別支援学校 ）

平成19年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

1 研修教員が研修終了後、研修の成果をその後の指導に生かしていますか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、A～Dの当てはまるものを で囲んでください。

- A かなり生かしている                      B ある程度生かしている  
C 生かしていない                              D 全く生かしていない

|                            |                                  |
|----------------------------|----------------------------------|
| ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上したか。    |                                  |
| 観<br>点                     | ・ 年間指導計画の立案・実施 ( A B C D )       |
|                            | ・ 教材研究 ( A B C D )               |
|                            | ・ 授業の基本技術 ( A B C D )            |
|                            | ・ わかる授業の展開 ( A B C D )           |
|                            | ・ 指導に生かす評価 ( A B C D )           |
| イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上したか。 |                                  |
| 観<br>点                     | ・ 児童・生徒指導の意義と理念の理解 ( A B C D )   |
|                            | ・ 児童生徒理解 ( A B C D )             |
|                            | ・ 問題行動等への対応 ( A B C D )          |
|                            | ・ 自己指導能力の向上に向けての指導 ( A B C D )   |
|                            | ・ 組織的対応 ( A B C D )              |
| ウ 研修成果を生かし、HR・学級経営力が向上したか。 |                                  |
| 観<br>点                     | ・ HR・学級経営目標達成のための取組 ( A B C D )  |
|                            | ・ 児童生徒との信頼関係 ( A B C D )         |
|                            | ・ 児童生徒相互の好ましい人間関係づくり ( A B C D ) |
|                            | ・ 保護者との連携 ( A B C D )            |
|                            | ・ HR・学級事務や教室環境の整備 ( A B C D )    |

(2) ア～ウの項目以外のことについては、  内にお書きください。

2 「校長は、決定した研修計画に従って研修を実施し、本研修終了時に再度評価を行い、その結果を当該研修教員に説明し、今後の指導や研修に活用する。」（「平成18年度 教職10年目研修の手引」P5参照）  
ことになっています。

(1) A～Dの当てはまるものを で囲んでください。

- A 十分に活用した                              B ある程度活用した  
C あまり活用しなかった                      D 全く活用しなかった

(2) (1)でAまたはBを選んだ方は、次のことにお答えください。

活用したことでどんな効果がありましたか、以下のア～オの当てはまるものすべてを で囲んでください。なお、特に効果を高めるために工夫した点があれば、  内にお書きください。

ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。

イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。

ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。

エ 校務分掌や学級担任を決定する際、スムーズにできるようになった。

オ その他 ( )

3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1) A～Dの当てはまるものを で囲んでください。

- A かなりあった                      B ある程度あった  
C あまりなかった                      D 全くなかった

(2) (1)でAまたはBを選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな効果や影響がありましたか、以下のア～カの当てはまるものすべてを で囲んでください。

- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。  
イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。  
ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。  
エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。  
オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。  
カ その他 ( )

4 平成18年度の校内研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スの当てはまるものすべてを で囲んで、特に工夫した点があれば  内に具体的にお書きください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ア 教科(学習)指導に関する研修 | イ 児童・生徒指導に関する研修  |
| ウ 学校経営に関する研修     | エ 教育相談に関する研修     |
| オ 進路指導に関する研修     | カ 情報機器の活用等に関する研修 |
| キ 特別支援教育に関する研修   | ク 人権教育に関する研修     |
| ケ 公開授業と授業研究会     | コ 課題研究           |
| サ 先輩教員等による授業     | シ 管理職等の講話        |
| ス その他 ( )        |                  |

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば  内にお書きください。

ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、総合教育センター研修部へ送付してください。

【資料】

様式（研修教員用）

教職10年目研修（高等学校・特別支援学校）事後アンケート

該当する校種を で囲んでください。

（ 高等学校 ・ 特別支援学校 ）

研修終了から平成19年10月までをふりかえって、次の1から5の質問にお答えください。

1 研修教員が研修終了後、研修の成果をその後の指導に生かしていますか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、A～Dの当てはまるものを で囲んでください。

- A かなり生かしている                      B ある程度生かしている  
C 生かしていない                            D 全く生かしていない

|                            |                                  |
|----------------------------|----------------------------------|
| ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上したか。    |                                  |
| 観<br>点                     | ・ 年間指導計画の立案・実施 ( A B C D )       |
|                            | ・ 教材研究 ( A B C D )               |
|                            | ・ 授業の基本技術 ( A B C D )            |
|                            | ・ わかる授業の展開 ( A B C D )           |
|                            | ・ 指導に生かす評価 ( A B C D )           |
| イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上したか。 |                                  |
| 観<br>点                     | ・ 児童・生徒指導の意義と理念の理解 ( A B C D )   |
|                            | ・ 児童生徒理解 ( A B C D )             |
|                            | ・ 問題行動等への対応 ( A B C D )          |
|                            | ・ 自己指導能力の向上に向けての指導 ( A B C D )   |
|                            | ・ 組織的対応 ( A B C D )              |
| ウ 研修成果を生かし、HR・学級経営力が向上したか。 |                                  |
| 観<br>点                     | ・ HR・学級経営目標達成のための取組 ( A B C D )  |
|                            | ・ 児童生徒との信頼関係 ( A B C D )         |
|                            | ・ 児童生徒相互の好ましい人間関係づくり ( A B C D ) |
|                            | ・ 保護者との連携 ( A B C D )            |
|                            | ・ HR・学級事務や教室環境の整備 ( A B C D )    |

(2) ア～ウの項目以外のことについては、  内にお書きください。

2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

(1) A～Dの当てはまるものを で囲んでください。

- A 積極的に取り組んでいる              B ある程度取り組んでいる  
C あまり取り組んでいない                D 全く取り組んでいない

(2) (1)でAまたはBを選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな研修に取り組んでいますか、以下のア～キの当てはまるものすべてを で囲んでください。

なお、どのように進めているのか  内に具体的にお書きください。

ア 学習指導    イ 児童・生徒指導    ウ HR・学級経営    エ 特別活動  
オ 特別支援教育    カ その他 ( )

